

(10) 経 済 局

事務事業名 国際交流事業		予算額	98,740
局/部/課	経済局/商工観光部/観光国際課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/2目 国際交流費	予算書P. 77	要求 115,777
<事業の目的・内容> あらゆる分野でグローバル化が進展する中、世界に開かれた都市(まち)を目指し、国際化推進基本計画における4つの基本方針に基づき、国際化推進施策の充実を図ります。		財政局長	98,740
		市長	98,740
		査定区分	B
		前年度予算額	104,642
		増減	△ 5,902
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 勤労者支援事業		予算額	168,287
局/部/課	経済局/商工観光部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	予算書P. 139	要求 173,018
<事業の目的・内容> 勤労者が安心して働ける労働環境の実現を図るため、労働問題等に関する正しい認識と理解の啓発を目的とした講座や、定着促進を目的とした資格取得等をサポートする講座を実施します。 また、勤労者の生活安定を図るため、住宅・教育・医療に関し、必要とする資金を低利で融資するほか、勤労者の福祉向上を図るために実施される事業に対し、補助を行います。		財政局長	168,306
		市長	168,306
		査定区分	B
		前年度予算額	210,971
		増減	△ 42,684
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 雇用対策推進事業		予算額	127,908
局/部/課	経済局/商工観光部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	予算書P. 139	要求 142,762
<事業の目的・内容> 埼玉労働局と連携し、本市就労支援拠点施設である「ワークステーションさいたま」の運営を中心とした各種雇用施策を実施します。また、若年者や子育て世代及び中高年齢者への各種就労支援、事業所の人材獲得支援等により、市民の安定就労と市内中小企業の振興に向けた、地域の実情に応じた取組を実施します。		財政局長	127,908
		市長	127,908
		査定区分	B
		前年度予算額	97,927
		増減	29,981
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 産業人材育成事業		予算額	9,705
局/部/課	経済局/商工観光部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	予算書P. 139	要求 9,749
<事業の目的・内容> 地域経済を支える多様な産業人材の育成と活用を推進するため、市内小・中学生を対象に、実践的なビジネス体験を通じて、起業家精神や職業観の醸成を図る施策を実施します。 また、市内工業系高校生を対象に、市内企業へのインターンシップ等を通じて、実践的な知識や技術の習得を目指し、一層の職業観・勤労観の育成を図る施策を実施します。		財政局長	9,749
		市長	9,749
		査定区分	A
		前年度予算額	9,453
		増減	252
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 勤労女性センター管理運営事業		予算額	31,713
局/部/課	経済局/商工観光部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/2目 勤労者福祉施設費	予算書P. 141	要求 31,713
<事業の目的・内容> 旧勤労婦人福祉法(現・男女雇用機会均等法)第30条1項に基づき設置した、さいたま市勤労女性センターにおいて、勤労女性の福祉の増進と地位の向上を図ることを目的に、職業実務講座や文化・趣味・教養講座、生活講座等を実施するほか、労働に関する情報を提供します。		財政局長	31,713
		市長	31,713
		査定区分	A
		前年度予算額	31,713
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 農業政策推進事業		予算額	33,403
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費	予算書P. 141	要求 40,486
<事業の目的・内容> 特色ある都市農業を持続・発展させるために、さいたま市都市農業の振興に関する条例により策定した都市農業基本指針(さいたま市農業振興ビジョン)に基づき、農業経営の安定、市民・社会ニーズに対応する都市農業施策や担い手の育成・確保に対する取組を実施します。		財政局長	33,587
		市長	33,587
		査定区分	B
		前年度予算額	234,503
		増減	△ 201,100
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 農業経営支援事業		予算額	69,148
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費	予算書P. 141	要求 72,018
<事業の目的・内容> 市内の農業振興を図るため、地産地消の推進及び農業の効率的な経営の推進により、安全・安心な農産物の生産とその消費の拡大に向けた取組を支援します。		財政局長	69,148
		市長	69,148
		査定区分	B
		前年度予算額	70,698
		増減	△ 1,550
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 水田農業経営確立対策事業		予算額	4,939
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費	予算書P. 141	要求 4,939
<事業の目的・内容> 地域の需要に応じた米づくりと良好な水田環境の保全を図りながら、米の需給調整を行うとともに、消費者の期待に応える産地確立の取組を支援し、経営所得安定対策を推進します。		財政局長	4,939
		市長	4,939
		査定区分	A
		前年度予算額	5,015
		増減	△ 76
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 畜産事業		予算額	3,065
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費	予算書P. 141	要求 3,065
<事業の目的・内容> 安全・安心な畜産物の需要に対応するため、防疫・公害防止・団体育成等の取組を支援し、周辺環境と調和した畜産業の振興を推進します。		財政局長	3,065
		市長	3,065
		査定区分	A
		前年度予算額	3,067
		増減	△ 2
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 農業環境整備事業		予算額	283,243
局/部/課	経済局/農業政策部/農業環境整備課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/4目 農地費	予算書P. 143	要求 321,777
<事業の目的・内容> 農業振興地域整備計画に基づき、農用地等の保全と有効利用を推進します。また、農用地の高度利用と生産性を高めるため、土地基盤整備や未整備の用排水路等の整備・補修を行い、地域の農業環境整備を推進します。		財政局長	283,251
		市長	283,251
		査定区分	B
		前年度予算額	305,984
		増減	△ 22,741
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 農業者トレーニングセンター管理運営事業		予算額	55,361
局/部/課	経済局/農業政策部/農業者トレーニングセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費	予算書P. 143	要求 55,361
<事業の目的・内容> 苗木生産の技術指導や各種農業施設の活用により、地域農業の振興及び農家経営の安定化を図ります。また、市民の「農」に関する多様なニーズに対応するため、農業と市民の交流の場を設け、農コミュニティを推進します。		財政局長	55,361
		市長	55,361
		査定区分	A
		前年度予算額	58,252
		増減	△ 2,891
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 見沼グリーンセンター管理運営事業		予算額	99,570
局/部/課	経済局/農業政策部/見沼グリーンセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費	予算書P. 143	要求 98,716
<事業の目的・内容> 農業振興を目的に、野菜・果樹等の試作栽培・展示、優良種苗の増殖・普及、土壌診断、援農ボランティアの育成を行うほか、市民の「農」に関する多様なニーズに対応するため、市民農園の貸出し、体験教室等を実施します。さらに、市民の森・見沼グリーンセンターの各施設の維持・貸出しを行います。		財政局長	98,715
		市長	98,715
		査定区分	B
		前年度予算額	98,483
		増減	1,087
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 見沼グリーンセンター施設整備事業		予算額 287,001
局/部/課	経済局/農業政策部/見沼グリーンセンター	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費 予算書P. 143	要求 298,429
<事業の目的・内容> 見沼グリーンセンター本館、市民の森、指導農場及び春おか広場に係る施設の保全管理を行います。		財政局長 287,001
		市長 287,001
		査定区分 B
		前年度予算額 43,478
		増減 243,523
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 大宮花の丘農林公苑管理運営事業		予算額 94,032
局/部/課	経済局/農業政策部/見沼グリーンセンター	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費 予算書P. 143	要求 94,032
<事業の目的・内容> 都市農業に対する理解を深めるとともに、地域農業の振興及びふるさと環境の創設を図り、また、四季折々の花々を咲かせ、市民の憩いの場・安らぎの場を提供するとともに、公苑利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう維持管理を行います。		財政局長 94,032
		市長 94,032
		査定区分 A
		前年度予算額 94,738
		増減 △ 706
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 大宮花の丘農林公苑施設整備事業		予算額 21,557
局/部/課	経済局/農業政策部/見沼グリーンセンター	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費 予算書P. 143	要求 41,548
<事業の目的・内容> 大宮花の丘農林公苑、緑のふるさとセンター及び花の食品館に係る施設の保全管理を行います。		財政局長 21,557
		市長 21,557
		査定区分 D
		前年度予算額 111,194
		増減 △ 89,637
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	
事務事業名 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計繰出金		予算額 171,257
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/6目 市場及びと畜場費 予算書P. 145	要求 316,678
<事業の目的・内容> 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計に対して、特別会計の歳入不足を補うために、一般会計から繰出しを行います。		財政局長 171,257
		市長 171,257
		査定区分 D
		前年度予算額 173,401
		増減 △ 2,144
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 商工施策管理事業		予算額	33,321
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/1目 商工総務費	予算書P. 145	要求 38,389
<事業の目的・内容> 局・部・課、区役所及び関係団体との調整等の各種事務や施策立案に必要な調査・発信を行い、商工施策の円滑な推進を図ります。		財政局長	33,321
		市長	33,321
		査定区分	B
		前年度予算額	16,572
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	16,749
事務事業名 商工会議所補助事業		予算額	65,000
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 65,000
<事業の目的・内容> さいたま商工会議所が行う事業のうち、市内商工業の振興を目的とし、本市の商工業関連施策の充実に結び付く事業に対し、その経費の一部について補助金を交付します。		財政局長	65,000
		市長	65,000
		査定区分	A
		前年度予算額	65,000
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	0
事務事業名 中小企業支援事業		予算額	240,178
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 242,366
<事業の目的・内容> 中小企業の経営基盤強化、販路開拓や創業支援のため、公益財団法人さいたま市産業創造財団と連携し、相談対応、個別支援、セミナー等による総合的支援を実施します。		財政局長	240,178
		市長	240,178
		査定区分	B
		前年度予算額	237,253
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	2,925
事務事業名 中小企業資金融資事業		予算額	13,038,142
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 13,038,142
<事業の目的・内容> 市内において事業を営む中小事業者及び創業者に対し、経営の安定及び向上に必要な資金の融資あっせんを行い、中小企業の振興を図ります。		財政局長	13,038,142
		市長	13,038,142
		査定区分	A
		前年度予算額	13,377,040
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	△ 338,898

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 計量事務事業		予算額	5,351
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 5,351
<事業の目的・内容> 消費者の利益保護を図るため、計量法に基づき、特定計量器の定期検査、商品量目等の立入検査及び適正計量管理事業所等への指導・監督を行います。また、計量制度の理解を深めるための普及啓発を行います。		財政局長	5,351
		市長	5,351
		査定区分	A
		前年度予算額	5,698
		増減	△ 347
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 産業振興会館管理運営事業		予算額	15,632
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 15,998
<事業の目的・内容> 地域産業の振興及び中小企業の育成を図るため、産業振興会館の利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。		財政局長	15,632
		市長	15,632
		査定区分	B
		前年度予算額	173,864
		増減	△ 158,232
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 産業文化センター管理運営事業		予算額	29,209
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 141,452
<事業の目的・内容> 市内産業の振興、市民文化の向上及び福祉の増進を図るため、産業文化センターの利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。		財政局長	29,209
		市長	29,209
		査定区分	E
		前年度予算額	32,666
		増減	△ 3,457
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 CSR活動促進事業		予算額	14,271
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 14,271
<事業の目的・内容> CSR(企業の社会的責任)に取り組む市内中小企業等を認証することで、CSR活動の促進を図り、市内中小企業の安定的な存続を支援します。		財政局長	14,271
		市長	14,271
		査定区分	A
		前年度予算額	13,120
		増減	1,151
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 広域連携推進事業		予算額 93,374
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費 予算書P. 145	要求 101,824
<事業の目的・内容> 新幹線6路線の結節点という拠点性を活かし、東日本地域の地方創生を成し遂げるため、交流人口の拡大や経済活動促進のための事業を実施します。		財政局長 88,097
		市長 93,374
		査定区分 B
		前年度予算額 35,652
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減 57,722
事務事業名 企業誘致等推進事業		予算額 218,563
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	[要求と査定経過]
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費 予算書P. 145	要求 306,121
<事業の目的・内容> 「さいたま市企業誘致基本方針」に基づき、本市の優位性を生かした企業誘致活動を実施し、財政基盤の強化、雇用機会の創出、地域経済の活性化を図ります。 また、市内立地企業の継続と計画的な企業誘致を図るため、官民連携による新たな産業集積拠点を創出します。		財政局長 218,563
		市長 218,563
		査定区分 C
		前年度予算額 273,463
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減 △ 54,900
事務事業名 イノベーション推進事業		予算額 16,819
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	[要求と査定経過]
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費 予算書P. 145	要求 16,819
<事業の目的・内容> 社会課題解決に貢献する多様なイノベーション創出のため、市内企業の新技術創出を支援し、事業化促進に取り組めます。		財政局長 16,819
		市長 16,819
		査定区分 A
		前年度予算額 25,212
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減 △ 8,393
事務事業名 新産業育成支援事業		予算額 136,030
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	[要求と査定経過]
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費 予算書P. 145	要求 187,687
<事業の目的・内容> 地域に集積する研究開発型ものづくり企業に対し、企業認証支援、国際技術交流推進、医療ものづくり都市構想推進などにより、競争力強化や海外市場の開拓、新規事業分野の開拓につながる支援を実施します。		財政局長 136,030
		市長 136,030
		査定区分 C
		前年度予算額 172,000
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減 △ 35,970

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 産学連携推進事業		予算額	199,759
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 199,759
<事業の目的・内容> イノベーション創出による産業競争力の強化を実現するため、市内企業の産学連携を推進します。			財政局長 199,759
			市長 199,759
		査定区分	A
		前年度予算額	276,325
		増減	△ 76,566
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 産業交流推進事業		予算額	23,030
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 23,030
<事業の目的・内容> 地域産業の活力を高め、広く事業機会の拡大を図るため、オープンイノベーションのビジネスマッチングを推進します。			財政局長 23,030
			市長 23,030
		査定区分	A
		前年度予算額	24,600
		増減	△ 1,570
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 商工業振興事業		予算額	28,570
局/部/課	経済局/商工観光部/商業振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 55,633
<事業の目的・内容> 市内の商工業の振興のため、伝統産業活性化事業やブランド推進事業を実施するとともに、商工業団体に対し、補助を行います。			財政局長 28,570
			市長 28,570
		査定区分	D
		前年度予算額	27,595
		増減	975
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 商店街振興事業		予算額	160,102
局/部/課	経済局/商工観光部/商業振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 160,295
<事業の目的・内容> 商業等振興審議会において、本市における商業等の振興に関する重要な施策を審議するとともに、商店街等の活性化や賑わいの創出を図るため、各種補助を行います。			財政局長 160,102
			市長 160,102
		査定区分	B
		前年度予算額	152,205
		増減	7,897
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 大規模小売店舗立地事務事業		予算額	528
局/部/課	経済局/商工観光部/商業振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 145	要求 528
<事業の目的・内容> 大規模小売店舗立地法に基づく大規模小売店舗設置者からの届出に対して、審議会における専門的知識をもつ学識経験者の答申を踏まえ、意見・勧告を行います。		財政局長	528
		市長	528
		査定区分	A
		前年度予算額	623
		増減	△ 95
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 観光団体運営補助事業		予算額	452,883
局/部/課	経済局/商工観光部/観光国際課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/3目 観光費	予算書P. 147	要求 562,219
<事業の目的・内容> 各種観光団体等に対し、運営経費及びイベント開催経費の一部を補助することにより、本市の観光事業の振興及び観光団体の育成を図ります。		財政局長	473,976
		市長	473,976
		査定区分	B
		前年度予算額	384,461
		増減	68,422
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 さいたま市花火大会事業		予算額	51,000
局/部/課	経済局/商工観光部/観光国際課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/3目 観光費	予算書P. 147	要求 52,795
<事業の目的・内容> 市民にふれあいの場を提供するとともに、市民の交流と親睦を目的として花火大会を開催しているさいたま市花火大会実行委員会に対し、事業運営費の一部についての補助を行います。		財政局長	51,000
		市長	51,000
		査定区分	B
		前年度予算額	50,000
		増減	1,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 観光推進対策事業		予算額	71,936
局/部/課	経済局/商工観光部/観光国際課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/3目 観光費	予算書P. 147	要求 81,872
<事業の目的・内容> 平成29年4月に開催される第8回世界盆栽大会inさいたまのPRを行うほか、本市の観光振興を図るため、各種観光団体等と連携しながら、観光パンフレットの作成・配布や観光大使の活動などを通じて、市内の観光資源を積極的にPRするとともに、半日観光ルートの整備などにより誘客を図り、本市の観光の魅力を広く市内外に発信する各種事業を実施します。		財政局長	66,158
		市長	71,936
		査定区分	B
		前年度予算額	51,584
		増減	20,352
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 災害復旧費（農業環境整備課）		予算額	3
局/部/課	経済局/農業政策部/農業環境整備課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	11款 災害復旧費/1項 農林水産施設災害復旧費/1目 農林水産施設災害復旧費	予算書P. 193	
<事業の目的・内容> 災害時における農業施設等の復旧を速やかに行うことにより、農業生産基盤の維持を図ります。		要求	3
		財政局長	3
		市長	3
		査定区分	A
		前年度予算額	3
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

(特別会計)

(単位：千円)

会計名		食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計		予算額	357,000
局/部/課	経済局/農業政策部/食肉中央卸売市場・と畜場	予算書P.	379	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 食肉の公正かつ安定的な取引の確保と流通過程の合理化を図り、安全で安心な食肉を安定的に供給し続けるため、施設整備や流通環境の変化に柔軟に対応できる市場として、公共的、社会的使命を果たします。				要求	502,421
				財政局長	357,000
				市長	357,000
				査定区分	C
				前年度予算額	352,000
				増減	5,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。